



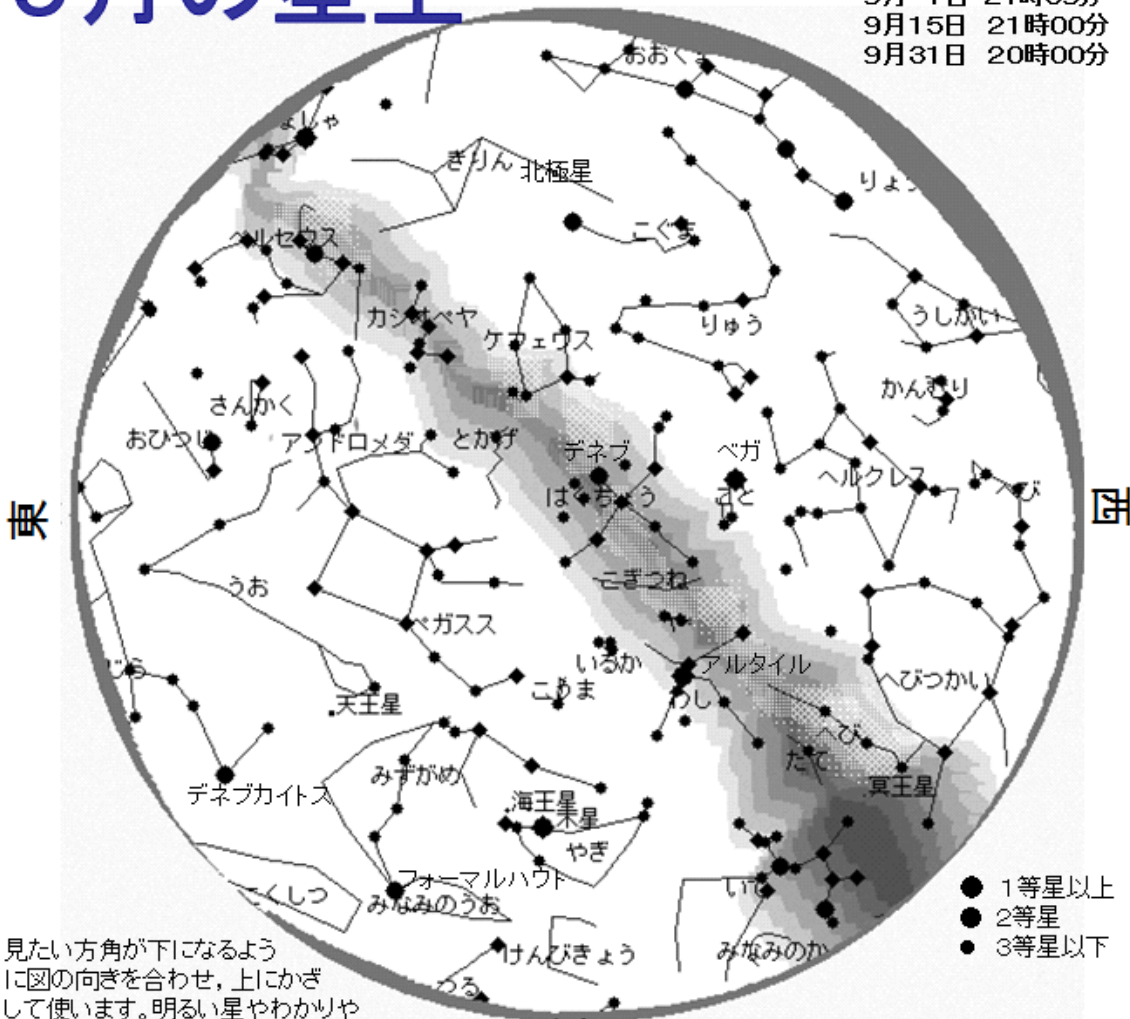
木星・海王星・天王星が見頃

9月12日の「星をみる会」で見てみましょう

地球より外を回る惑星たちが、太陽と反対方向にあることを「衝（しょう）」といいます。衝の頃は一晩中観測できますし、また地球に最も近づいているので、観測の絶好期ということになります。木星と海王星は8月中旬に衝を過ぎたばかりで、天王星は9月18に衝となります。

9月の星空 北

9月 1日 21時59分
9月 15日 21時00分
9月 31日 20時00分



見たい方角が下になるように図の向きを合わせ、上にかざして使います。明るい星やわかりやすい星の並びをたよりに星空を散歩しましょう

星図作成 ステラナビゲーター/アストロアーツ

木星と海王星は、やぎ座のしっぽの部分に位置しています。木星は、南東の空にひときわ明るく輝いていますので、すぐに見つけられます。天王星と海王星は双眼鏡でも存在を確認することができます。望遠鏡では青緑色の独特な輝き、倍率を上げると円盤状の姿がわかります。

9月の星をみる会でぜひ見て下さい。

空の真上近くには、まだ夏の大三角が見えています。さそり座や、冥王星のあるへびつかい座などは西の空に傾きました。

代わって、東からは秋の星座が勢揃いしてきています。

天文カレンダー

9月 4日 深夜
10日 白昼
24日 白昼
10月 3日 白昼
30日 中旬
11月初旬・中旬
14日
18日

土星環が消失（太陽に近く観測は困難）
プレアデス星団の食
アンタレスの食（青空の中で月に隠される）
中秋の名月（十五夜）＜星をみる会＞
十三夜（栗名月）
おうし座流星群がピーク
くじら座の彗星ミラが極大のころ
しし座流星群がピーク

